



The Rotary Club of Yahata West Japan

WEEKLY REPORT



2019.8.30 NO.2518

八幡西ロータリークラブ



ROTRY CONNECTS
THE WORLD
ロータリーは
世界をつなぐ

2019～2020年度
会長 岸野 玲
副会長 谷 良樹
幹事 三島 靖男

例会場・事務局 北九州市八幡東区西本町1-1-1千草ホテル
TEL093-681-0694 FAX093-681-0984
例会日:毎週金曜日 12:30～13:30

《会報委員会》
福田 学 貞方 友明 坂本 敏弘 藤本
生男 太田 信博 溝上 智彦 金久保 和
RID2700地区灘谷和徳ガバナーメッセージ
「不易 流行」
八幡西RC岸野玲会長メッセージ
「活動しよう! 八幡西ロータリークラブ」

次回例会のお知らせ 9月6日(金) 「第3G ガバナー補佐訪問 記念高話」
RID2700 第3G ガバナー補佐 神田 徹君

本日の例会 2019年8月30日(金)

1. ロータリーソング “奉仕の理想”
2. 来客紹介
3. 出席状況の報告
4. 祝誕生 神尾榮一君 S8年8月25日
5. 会長の時間
6. 各委員会報告
7. ニコニコボックスの報告
8. 幹事報告
9. 卓話「職業奉仕入門」
RID2700 職業奉仕地区委員 神尾 康生君

幹事報告 幹事 三島 靖男

- 1) 例会臨時変更のお知らせ
★直方中央RC
9月 2日(月)19:00～ 樹
- ★若松RC
① 9月 2日(月)19:00～ 江戸政
② 9月30日(月)12:30～ 旧、古河鋳業若松ビル
③10月 7日(月)18:30～ 場所未定
- ★小倉南RC
9月24日(火)18:30～ 松柏園ホテル
- ★小倉中央RC
① 9月30日(月)18:30～ ライブ&グリルビヨンド
②10月21日(月)は休会

前例会の記録 8月23日(金)

出席報告 例会食事カロリー 920Kcal

会員数 53名

- ・当日の出席者 40名
- ・ゲスト数席者 1名
- ・ビジター数 名
- ・会員出席率 80.00%
- ・8月2日の修正出席率(仮) 87.50%

ゲスト:スピーカー: 鶺鴒 秋子様

会長の時間 会長 岸野 玲

本日より入会します中山祥太郎(しょうたろう)さんにロータリーの目的、四つのテスト、会員襟章を授与いたします。

(中山祥太郎会員自己紹介)
東亜非破壊検査の中山と申します。初めてでよく判りませんが、全力で頑張りたいと思います。皆さん宜しくお願い致します。



稲富靖彦君にP・H・F 5
回目のピンが届いています
ので贈呈致します。

誕生日おめでとうございます

高橋良知君 昭和32年8月14日生
休会中の為、欠席挨拶なし、報告のみ

同好会報告

野球同好会 椰野晴司君
本日例会が終わりましたら中村、是此田、江戸、岸野、村山、藤村、富田、稲富、金久保、江崎、永吉、三島、松尾、高嶋、神尾、溝上、紙上、赤田の諸君はJRのキップをお渡しいたしますので、お集まり下さい。宜しくお願い致します

【お知らせとお願い】

神田徹第3G ガバナー補佐 クラブ協議会開催日

2019年9月6日(金) 13時45分 ～14時45分
尚、クラブ協議会へは理事・各委員長及び下記の入会5年未満の方は出席をお願いいたします。

↓
入会5年未満:永吉大祐、溝上智彦、椰野晴司、貞方友明
河島昭彦、川越和宣、藤本生男、吉田浩二、八尋生義
中山祥太郎の諸君

灘谷和徳ガバナー 公式訪問日

2019年9月20日(金)
・会長・幹事との懇談会 11時00分 ～ 12時00分
・例会 12時30分 ～ 13時30分

※ 止む無く当日ご欠席の方は必ず幹事までお知らせ下さい

<卓話の時間>

「SDGs(持続可能な開発目標)とは」

北九州市 企画調整室
SDGs推進室 主任 鶴飼 秋子様

今日は、全世界が注目しつつあるSDGsを北九州市も積極的に取り組んでいきたいと言う事で今年4月1日に出来た部署です。最近新聞に認知度調査で「SDGsを知っていますか」と北九州市民に尋ねた所、知っている人は、約2割に満たない17~18%位です。SDGsは世界を変える為の17のゴールと呼ばれる目標があり、SDGs=ゴールです。これを覚えたらSDGsは終わりと言う位大切なものです。世の中が本当にこうなったら良いなと思っている事でも裏を返せばまだまだこんな社会に成って無いと感じる様な事です。SDGsは、2015年国連で全会一致で採択されました。SDGsの意味は頭文字を取ってSustainable(持続可能な)S、Development(開発)D、Goals(目標)Gと複数形のsそれを取ってSDGsと呼びます。直訳すると「持続可能な開発目標」でSDGsを考えるうえで「持続可能」Sustainableと言う言葉の意味がとても大切になります。SDGs採択に影響を与えた「プラネタリー・バウンダリー(地球の限界)」と言う報告を紹介します。これは環境の要素に応じて地球の限界を示している図です。限界を超えているのは「窒素」「リン」「絶滅速度」。「窒素」「リン」は化学肥料や燃料燃焼で発生した汚染が考えられます。「絶滅速度」は種の絶滅の速度でまた気候変動、土地利用変化(森林の減少)についても非常に不安定な状況とされています。地球にはもともと環境を回復する力がありますが人間の活動により地球の回復力の限界を超えてしまうと元には戻れなくなるという事です。人間の活動が原因起っている問題を具体的に見ますと気候変動により世界では雨が降らず干ばつしたり氷が解けて海面が上昇したり水不足が深刻になっています。温室効果ガスは、25年以内に1990年よりも50%も増え、1901~2010の109年間で海面が19cm上昇し、気温が1℃上昇するごとに小麦の収穫が約5%減ると言われています。ゴミの問題で今話題になっています海洋プラスチックゴミです。劣化したプラスチックが5mm以下の小さなビーズとなって海に浮遊し、それを魚が食べ、その魚を食べた人間に健康被害が出るのではないかとされています。2050年には海洋プラスチックゴミの量が魚を超えと言う報告もあり人間の出すゴミが海の生態系を壊しています。経済格差や紛争増え続ける難民問題など世界には解決できない争いが沢山あります。人と人の争いが人類を滅ぼし、そして地球を壊していると言う現実です。SDGsは誰1人取り残さないと言う基本理念があります。気候変動とゴミの問題は利益や利便性を追求した結果環境や生態系を滅ぼし地球を壊し、格差や争いが人類を滅ぼしています。人類の活動が人類、動物の生態系資源を滅ぼさない様あらゆる物が生き続ける、有り続ける地球にしよう、全世界ですべてのゴールを目指し誰1人取り残さない世界を作るのがSDGsの最終目標です。SDGsは、国際的に決められたもので規則や規制等法的な枠組みを思いますがそうではありません。SDGsは、法的な義務を持つ取り決めはなく自主的な取り組みを促す為の目標です。やり方は十人十色で国や企業、高齢者や子供それぞれに委ねられます。唯一の仕組みは「測る」事です。17番まであった目標をゴールと呼びますがゴールの下にターゲット(169個)が下がっていて2030年に世界が具体的に有りたい姿を現しています。ターゲット下には具体的な目標に向かって取り組みを進めて行く為に「インディケーター(指標)」「(232個)が設定されています。具体的なターゲットを目指しながらその進み具合を測っていくそのような作りになっております。

何故、このような事が出来るかと言うと世界中の人が納得して決めたゴールだからです。SDGs実際の取り組みに重要な事で「3側面の統合的な取組」と言ってSDGs17の目標にはあらゆる分野の目標がカバーされます。大きく言えば3種類で環境面、経済面、社会面の3つに統合的に取り組む必要があります。例えばお店で商品を買う時にレジ袋を渡します。お客さんは、そのお店で沢山の商品を買う様になりました。世の中にレジ袋が増え、捨てられることも増え、川に海に森に捨てた袋を魚や動物が食べ困っています。この様に一方が達成され他方が犠牲になる事をトレードオフと言います。SDGsはトレードオフで無く3側面の統合的な取組が求められています。SDGsのゴールは、関連し合っただけの私達の思考も一つのゴールだけを目指すのではなく同時に複数のゴールを目指す必要があります。課題が影響し合う相互の関係を理解しトレードオフにならない解決策を探求する事です。SDGsは、バックカスティングと言う考えに基づいて組み立てられます。将来の姿から逆算して現在の施策を考える発想をバックカスティングと言います。具体的なやり方は分からないけど私たちの世界は、2030年にはこういう状態になっている必要があると目標設定されています。SDGsの取組はバックカスティングで行う必要があります。次にイノベーションです。例えば電話、カメラ、パソコンを掛け合わせてできた商品はスマートフォンです。このような形で既存の技術や仕組みを掛け合わせる事で新しい物を生み出す事をイノベーションと言います。このような柔軟で創造的な発想はSDGsへの取組が課題解決に繋がる際の鍵となります。北九州市は、SDGsの先進として評価されています。何故かと申しますと北九州市が公害克服の歴史、これに尽きると思っています。もう一つの取り組みを紹介します。SDGsのゴール達成に向けて大学や企業、NPO、個人等様々な人が参加する「北九州SDGsクラブ」を設立しました。SDGsに関する情報発信や会員向けイベントや交流会を開催、会員同士の連携などを行います。私たちの行動は、常に地域、国、世界、地球と繋がっています。それをSDGsで意識してみる事それがあなたを、そして北九州を、日本を世界を変えるチャンスになるはずですよ。

委員会報告

親睦・健康管理委員会 委員長 藤村克成君
観月会出席表を各テーブルに回しています。出欠について皆さんご記入頂きますよう宜しくお願い致します。

プログラム委員会 委員長 小嶋一碩君
「世界に広がる北九州の明日を考える講演会」について、(公財)北九州活性化協議会が主催いたします。30周年記念で講演会を北九州国際会議場で10月7日(月)に開催する予定です。講師が、前経済同友会代表幹事、榊三菱ケミカルホールディングスの小林会長にお見え頂きます。「危機感なき茹でガエル日本」をテーマにして非常に面白い講演会になりますのでご案内させて戴きます。

【ニコニコボックス】

ニコニコボックス

- ・本日の卓話者
北九州市 企画調整室 主任 鶴飼秋子様を歓迎して
河島、中村、江崎、伊豆、岸野、藤村、八尋、波多野
藤本、江戸、浜崎、吉田浩二、正木、小嶋、三島
井口、安東、岩崎、太田吉彦の諸君
- ・卓話者返礼 北九州市 企画調整室 鶴飼秋子様
- ・谷さんお世話になりました。
早退お詫び 吉田総次郎君
- ・早退お詫び 神尾君